

ニチイキッズおうしゅう保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2023年12月27日（水）～2024年1月29日（月）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月26日（月）
	実施方法	話し合いにより全職員共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の理念に基づき、研修等で環境構成や配慮について学び、意識しながら、保育を行った。
子どもの発達援助	子ども一人一人の姿を把握し、それぞれに適した配慮や援助をすることにより成長を促すよう努めた。食に関しては栄養士と話し合い、発達に合った食の提供をすることが出来た。特に離乳食の進め方は丁寧に行うことができた。
保護者に対する支援	子育ての悩みに共感し、思いに寄り添いながら、ありのままの子どもの姿を捉え、よりよい親子関係になるサポートになっていると感じる。園での様子は今後もてのりのや HP で知らせていく。
保育を支える組織的基盤	保育に関する共通理解、情報の共有をすることで、職員全員が同じ目標に向かって援助するようになってきた。相違があった際はミーティング等で再確認し、職員間の連携をもち保育運営に努めた。

総評
「子どもの最善の利益」を念頭に考えることで保育内容や、保育者としての役割を園全体で共有出来るように取り組んできた。今後も子どもたちの発達をしっかり捉え、発達に合った援助、環境を用意し、保育に必要な知識及び技術を深めていくようにする。保護者に対しては引き続き思いに寄り添った丁寧な関わりに努めていく。